

小学校の学校生活について

1 1年間の大まかな流れ

○武蔵野市立学校は、3学期制です。

第1学期 4月1日から7月31日まで

第2学期 8月1日から12月31日まで

第3学期 1月1日から3月31日まで

夏季休業日 7月21日から8月26日まで

冬季休業日 12月26日から1月7日まで

春季休業日 3月26日から4月5日まで

○年間の各教科等の学習指導計画、学校行事を適切に位置付けた年間の予定に基づいた教育活動の実施

2 生活時程表から

- ・登校時間 → 昇降口から各教室へ自分の荷物の整理
一日の学習の準備（机の中やロッカーへ、提出物は担任へ）
- ・朝の時間 → 全校で一斉に取り組む時間
- ・朝の会 → 学級ごとに欠席の確認、健康観察
- ・1・2校時 ⇒ 中休み ⇒ 3・4校時
（1・2時間目、3・4時間目の間は、5分間の休み時間あり）
- ・給食、清掃（月・水は簡単清掃）、昼休み
- ・5・6校時（五小は月曜日が5校時まで。その後委員会活動（5，6年）、クラブ活動（4～6年）を実施）
- ・下校時刻 15時35分（一番遅い目安、学年・曜日等によって違う。）

3 各教科等の学習について

- ・各教科…国語、社会（3年から）、算数、理科（3年から）、生活（1，2年）、音楽、図画工作、家庭（5，6年）、体育、外国語（5，6年）
- ・特別の教科 道徳、外国語活動（3，4年）、総合的な学習の時間（3年から）、特別活動

4 各学年の活動場所のイメージ

- ・低学年 学校図書館や体育館への移動はあるが、準備・移動等に時間がかかることもあり、教室を中心とした学習活動が多い。生活科の学習で栽培・観察等を多く行うため、校庭や教材園等が近くにあることが望ましい。
- ・中学年以上 教室だけでなく、理科（4年3学期以降）、音楽、図画工作、家庭（5，6年）等で、特別教室での学習が行われる。

5 求められる学びのあり方について

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実した「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善

○「個別最適な学び」

指導の個別化（多様な学習機会を柔軟に提供する）＋学習の個性化（自分に合った学び方で学習する）

○「協働的な学び」

児童同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と互いの意見や考えを伝え合うことを通して、個の学びを広げたり・深めたりする。

児童生徒一人一人のよい点や可能性を生かすことで、異なる考え方が組み合わせられ、よりよい学びを生み出す。

○五小では、「解決したい、伝えたい、知りたい」→ 対話「やりとり」によって実現